



学校だより 4月号



ゆっくり歩もう ～令和7年度の目標は？～

桜の開花は例年並みといったところでしょうか。春先は天気が不安定で冬のような寒さと春の暖かさを乗り越し初夏？と思うような陽気が繰り返されています。構内の桜が本格的に咲き始めましたが、入学式（4月7日）を迎えるころには満開からさらに進むことになるかもしれません。季節の変わり目であるので、健康管理には気をつけましょう。

まずは月並みの言葉ではありますが、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今年度、526名の高校生と55名の中学生を新たに迎え、令和7年度が始まりました。学校にとって4月というのは新年の始まりにあたります。新入生に限らず、生徒の皆さんの中には新年度のスタートとともに大きく生活環境が変わるといっている人がいるでしょう。これから始まる新たな生活にワクワクする期待をもつ人と環境の変化に戸惑いながら本当にこの場所で馴染めていくことができるのかという不安をもつ人、または両方の感情をもっている人がいると思います。この複雑な心境は気づかない間に体に表れることがあります。「心身ともに健康であること」という言葉は当たっていると思うことがあります。自然体に過ごすことは中々、難しいことではありますが、学校生活を中心とした生活リズムを少しずつ作るようにしましょう。また悩みは一人で抱えるのではなく、周囲の方を頼ることができるといいですね。学校では担任の先生に相談するなど自分の思いを述べる環境をつくってみましょう。保護者の方にもお願いがございます。ご家庭でお子様の様子をよく見て、話を聴いてあげてください。些細なことでも心配なことがあれば学校までご連絡ください。特に4月は事件や事故が多い時期となります。自宅から学校までの通学経路を確認しお子様の登下校に関わるようお願いいたします。

ところで、生徒の皆さんは、この1年の目標をどのように定めたのでしょうか。ただ惰性（だせい）で何となく日常生活を送るのはつまらないものです。それではなぜ、目標をもつことが大切なのでしょうか。目標を設定することでゴールが決まります。そのゴールに到達するためには人は道筋を考え、実行しようと行動することになります。また行動を見直し改善することでより高いゴールに到達することも可能となります。小さなゴールを積み重ねた先には自分が目指したい大きなゴールが見えてくるとつながるのです。もちろん目標の設定の仕方には注意が必要です。コツは少し背伸びをすれば達成できるゴールをつくること。学校の1年の始まりにあたり、目標をつくってみてはいかがでしょうか。

今年度、学校のテーマとして「NEXT！～時代・地域・世界とつながる魅力ある学校～」を掲げました。まずは3つの「安」（＝安心・安全・安定）という言葉大切にしたい学校を作りたいと考えています。重点目標は3点。学習習慣を身につけ学力向上に取り組みます。また多様性をキーワードに集団生活のルールやマナー指導を徹底してまいります。そして第一希望の進路実現に向けた個別指導を徹底し取り組むようにいたします。生徒の皆さんが笑顔に学校に来てくれることが基本です。そこから何をやりたいのかは、自らが考えていくことです。私たち教職員はその支援ができるよう日常の学校生活を大切に生徒一人ひとりが様々なことにチャレンジできる場を提供できるように努めてまいります。学校とは生徒・保護者・教職員の三者が中心となって協力して作るものであると認識するとともに、今年度も生徒の皆さんの活躍を期待しています。また保護者の皆様には、本校の教育活動に際し、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※今年度は「学校だより」に名前をつけたいと考えています。